

子宮頸がんワクチンの助成求める 細菌性髄膜炎ワクチンの公費による予防接種求める

請願採択される



市議会議長に請願を提出する新婦人の皆さん 9月17日

子宮頸がんワクチンへの公費助成が全国で広がっています。

新婦人静岡支部が提出した、国に対し健康被害救済制度と公費助成制度を創設するよう求めるとともに市はすみやかに公費助成を実施するよう求めた請願は日本共産党が紹介議員となり、賛成多数で採択されました。

生活保護受給世帯は急増し、体制や施策の拡充が求められています。

厚労省から本市に対し、保護の申請権が守られていないことを指摘され、党議員団は改善の申し入れを行いました。

保護の申請の意思のある方には速やかに申請書を交付すること、ケースワーカーを増員し、過重負担をなくすことの改善要望を行い、市は体制強化にむけ、取り組んでいると対応しました。



生活保護行政の改善を市に要請 9月13日



民主商工会が仕事おこしで市に要望 9月22日



これまでの「羽衣の松」は樹齢600年以上と言われていましたが、樹勢の衰えが深刻化していました。新しい「羽衣の松」は樹齢200年程とされています。10月9日(土)小雨降る中、多くの関係者が参加。世代交代の式典が行われました。

三保の松原「羽衣の松」が数世紀ぶりに世代交代

民主商工会は党議員団とともに、地域経済振興条例と小規模修繕工事登録制度の制定等を求め、市と交渉しました。当局は、条例制定の必要性は認めており、幅広く情報も集め検討していくこと、今後、小規模工事は中小の業者に請け負ってもらうようにしていきたいと答えました。



登呂博物館と遺跡を視察(1F体験館) 9月24日

リニューアルオープンを前に登呂博物館を視察しました。展示施設や体験コーナーなどとても立派になり期待が膨らみました。今後集客をどうするのか、こどもたちの学習にどう活かすかなど課題も。遺跡の管理との一体化、駐輪場の未整備、大きな役割を果たしているボランティアの労働環境の改善など課題も残っており、これらの解決が遺跡と博物館の賑わいにも関係しそうです。

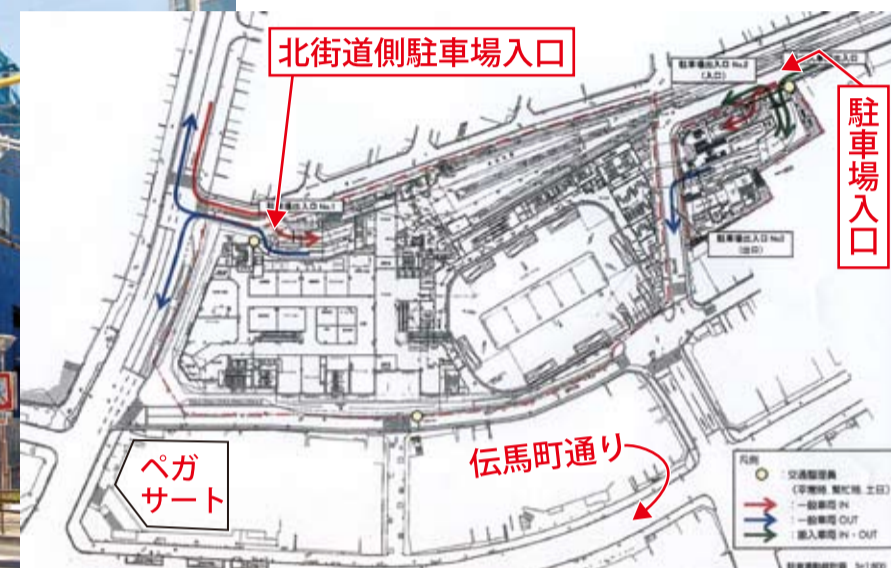
静岡市 人にやさしい街づくりを

静岡市議会 9月定例会報告

日本共産党市議団は、9月定例会市議会に提案されたH21年度一般会計決算などの議案に対し、市民の立場で論戦しました。



23年秋オープンにむけて建設中の新静岡センター



センターへの自家用車出入路予定図

21年度決算認定など議案42本中、7本に反対 市民には負担増、 一方で大型はこもの

決算認定では、国保料、介護保険料、看護学校授業料などの値上げ、いっぽうで美術館移転に33億円、100億円もかける日本平山頂公園整備、東静岡駅前アリーナ構想など大型はこもの推進、などを理由に反対。

また旧西ヶ谷清掃工場解体の契約議案では、ダイオキシンで高濃度に汚染された危険な解体を、受注企業は予定価格の半分以下の超安値で落札したうえ、施工技士の資格もたず下請けに8割投げであり、地域住民の合意がないこと、を理由に反対しました。

新静岡センターオープン後の 交通対策が必要

来年秋新静岡センターがリニューアルオープンすることになっています。売り場面積がこれまでの2倍以上になり、駐車場の収容台数も大幅に増えます。これにともなう周辺の交通対策を質しました。センターへの自家用車の出入りは、北街道側からは清水方面からの左折のみとし、もう1ヶ所は静鉄電車側道の北東方向からとなります。バス交通は南側からのみとなり、北街道からの出入りはなくなります。週末には現在でも周辺道路は慢性的な渋滞になっており一層の対策が望まれます。

静岡駅出口正面に立っているバス案内板(右写真)が字も小さく、わかりにくいと不評です。市の表玄関であり、静岡への旅行者にも良い印象を与えません。

党議員団の要請に基づき、改善することになりました。



いのち・くらしを守る市政へ

日本共産党静岡市議団

TEL 054-254-2111 (4541)
FAX 054-272-4695
<http://www.jcps.jp>

第38号 2010年11月14日発行

しずおか 市政新報

| | | | |
|--------------|---------------|------------------|---------------|
| | | | |
| 葵区 山本明久議員 | 葵区 鈴木せつ子議員 | 清水区 内田りゅうすけ議員 | 駿河区 寺尾 昭議員 |

日本共産党静岡市議団 切実な要求とりあげ、市民の立場で提案・論戦



鈴木せつ子 議員

国保料の減免適用拡大を

国保料が毎年値上がり、滞納世帯は4世帯に1世帯へと広がり、収納率も9割を下回り続けています。市の国保料の減免制度は適用対象が失業、休廃業、災害による減収、預貯金500万以下などと限定され、毎年250件程しか減免されず、政令市中最下位レベルです。

対象を所得の低い世帯、高齢・多子世帯などに広げ、減免対象を拡大するよう質し、市は他政令市の実態を調査し、減免対象拡大に向け、検討していると答弁しました。引き続き減免拡充に取り組みます。

H21国保料減免実績

| | | |
|----------------------------------|--------|-----|
| 1. 減免実績件数 | | |
| 公私の扶助を受けている | (就学援助) | 135 |
| | (生活保護) | 1 |
| 災害により資産に損失を受けた | | 1 |
| 災害、傷病等により著しく収入が減少し、又は以上の出費を要した | | 16 |
| 解雇、倒産等による失業、事業の休廃業等により著しく収入が減少した | | 93 |
| 計 | | 246 |

2. 減免実績額 1,970万円

教室にクーラーを!! 文科省に要請し、補助実現

今年は猛暑日が続きましたが、小中学校の教室にはクーラーが設置されていません。「暑くて授業に集中できない」という声を紹介し、教育環境を整えるよう質しました。市教育委員会は、財政がかかることを理由に消極的姿勢です。

来年度から教育指導要領が変わり、年間の授業日数が増え、夏休みが短くなります。国からの財政支援を求め、10月27日文科省に直接要請し、予算がなく制限があったクーラー設置に補助が実現しました。

観光資源を活かし活性化を

静岡学園移転後の跡地に県が計画している草薙体育館建て替えは、交通問題や住環境など地域の生活環境に多大な影響を与えます。収容人数など今から把握し、早めの対策が必要であることは言うまでもありません。地元の自治会長によると、県の説明会はすでに数回行われており、地元からの要望も出ているとのことでした。今の段階で市当局は県からまったく情報を得ていないという回答で、無責任だと議場から怒りの声があがりました。

登呂博物館がリニューアルオープンしましたが、遺跡の整備は十分とはいえず

せん。三保羽衣の松が代替わりするなど話題が広がっています。その後、久能山東照宮が国宝に指定されるとのビッグニュースも伝わり、期待も膨らんでいます。これらの史跡は貴重な観光資源であり、どのように活かしていくかが重要です。特にこれら観光地間を結ぶ交通ルートをつくることを提案しました。



国宝に指定された久能山東照宮



内田りゅうすけ 議員

高齢者対策の充実求める

高齢者の①熱中症対策②実態調査③安否確認について質問しました。質問の中で、北海道の旭川市では職員が直接高齢者を訪問。焼津市では、郵便配達業務の会社等と協定を結び高齢者の安否確認をしていることを紹介。静岡市も特別の対策を取るよう求めました。担当局長は、市としても何らかの対策を検討すると答えました。

共立蒲原病院の充実を求める

蒲原病院の経営形態について現在の公立病院を民営化しようと言う答申が出されています。地域医療を充実させる観点から次の質問を行いました。①病院利用者、地域住民の意見をよく聞くこと。②安易に民間型の方針を決めないこと。③医師確保について静岡市が大きな役割を果たすこと。担当局長は、来年6月頃富士・富士宮市とも相談し病院の在り方を決め

たいと答えました。住民の声を反映させ地域医療の中核となる病院の再生をめざします。



地元の中小業者に修繕などの仕事をできるだけ多く

9月補正予算で、普段から予算がなかなか確保できないような施設の修繕などに対して、12億円の予算が計上されたことを受けて、地域の中小業者にできるだけ多く発注するよう、学校、道路、保育園、各区の庁舎に求めました。

いっぽう、15億円も基金に積み立てよ

うとしていることにたいして、不況のもとで仕事がなく経営の危機に陥っている業者を応援するために、積み立てを抑えて、仕事づくりに回すべきだと主張しました。



寺尾 昭 議員

党市議団2つの意見書を提案 与党が否決

- ①国民健康保険への「県独自支出金」に関する意見書
- ②国が責任をもって米価を支える緊急対策に関する意見書の提案をしました。①では、国の責任と共に県への支援を求めるもの。②では、米の暴落の原因が米の価格を市場任せにしてきた政府の責任を指摘し抜本的施策の見直しを求める内容です。党市議団の提案に対し、与党の反対で意見書は不採択となりました。

主な議案等の態度 (主な会派)

| 議案 | ○賛成 ×反対 | | | |
|--|---------|----|------------|----|
| | 共産党 | 自民 | 新政会 (民主含む) | 公明 |
| 平成21年度静岡市一般会計歳入歳出決算 | × | ○ | ○ | ○ |
| 平成22年度静岡市一般会計補正予算 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 工事請負契約の締結について(西ヶ谷清掃工場旧工場棟解体工事) | × | ○ | ○ | ○ |
| 子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成を求める請願書 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 細菌性髄膜炎ワクチンの公費による定期接種化の早期実現を求める請願書 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| (家族従業員の自家労賃を認める) 所得税法第56条の廃止を求める意見書の提出を求める陳情 | ○ | × | × | × |

旧西ヶ谷清掃工場解体 ここが問題

旧西ヶ谷清掃工場解体にあたりいくつかの問題が明らかになりました。

- ① 予定価格の4割という超低入札で、下請け、孫請けへの代金支払いや工事や環境面での安全性が確保されるか。
 - ② 契約業者の下請けが実際の工事の8割を請け負い、契約業者には施行技士の資格なし。400トン規模の解体実績なし。
 - ③ 工場内ダイオキシンが基準濃度の16倍の高濃度で検出され、追加調査が必要。肝心の土壌検査は未実施。
 - ④ 地元住民は工事に対し、合意していない。
- 党市議団は市民の皆さんと環境問題の学習会などを行い、運動を提起します。

所属委員会の審議・目のつけどころ

上下水道教育委員会

学校の小規模修繕なども、大いに予算化を委員会でも求める

入札がいらない小規模の修繕などは、学校長の裁量で地域の業者に仕事をしています。保育園など地域にある他の施設も同じです。業者からも大いに営業をしては一

経済消防委員会

障害者の雇用拡大求める

①障害者雇用について、民間事業所においては基準を満たしていない企業に対し、市の対応は。答弁・ハローワークと合同で未達成企業を訪問し、雇用拡大をお願いして

いる。

②飲食店・宿泊施設等への立ち入り調査は事前通告で行われているが、抜き打ち調査も必要ではないか。答弁・すべて抜き打ちとはいかないが検討していきたい。

都市建設委員会

区画整理事業の失敗繰り返すな

興津第2区画整理事業が破綻し、その清算をめぐる論議が集中しました。同じ過ちを繰り返さないためには、その原因を明らかにすることが必要です。当局からは、地権者の同意率が3分の2程度でスタートしたことが間違いであったとの回答がありました。組合施

行による事業が他の箇所でも計画されており、市として地権者の意向を十分把握する指導を徹底することを改めて求めました。当局は、95%以上の同意を事業開始の条件にしていこうとの考えを示しました。

厚生委員会

職員配置の拡充を

生活保護、児童相談所、高齢者福祉などは切実な緊急性が求められる分野です。配置される職員には、熟達した経験や専門性が求められることから、職員配置は拡充すべきと指摘し、改善を迫りました。



山本明久 議員